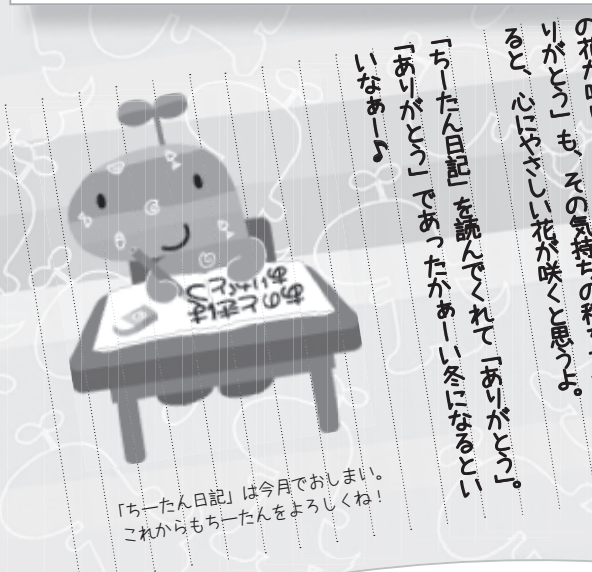




「ちーたん日記」は今月でおしまい。これからちーたんをよろしくね！



丹波の恵み

第7回 活用資源 / 丹波黒さや大納言小豆

市では、丹波市の地域資源等を活用した新商品や新サービスの開発を支援するために、「地域資源活用促進等事業費補助金制度」を設けています。

平成24年度にこの制度を活用して、新たに開発された新商品や新サービスをシリーズ（全7回）で紹介します。

※地域資源：国の認定を受けた県の基本構想に掲げる農林水産物、鉱工業品、鉱工業品の生産に係る技術及び観光資源

【事業者概要】
 いづみや製菓
 《所在地》
 山南町和田 190-2
 ☎ 76-0153
 《ホームページ》
<http://www.idumiyaseika.com/>



「丹（まごころ）」の文字を一つひとつに焼き入れます



やわらかい生地、丹波産黒さや大納言小豆が包まれています

「まごころ」から生まれたやわらかいおせんべい
 丹（まごころ）焼き

HP

丹波市ホームページで事業所の
 エコアクションを紹介しませんか

環境保全などのエコ活動に積極的に取り組む市内の45事業所を「丹波市地球温暖化防止対策推進事業所」として認定し、市のホームページで紹介しています。

あなたの事業所で取り組んだエコアクションをみなさんに紹介してみませんか。募集要項など詳しくは、市のホームページをご覧ください。
 ☎ 環境政策課（氷上庁舎内）
 ☎ 82-1290



ちいぎの
 げんきを
 発信中!



株式会社コスモライフ
 ロジスティック・品質管理センター



「きらめき企業」は、最近、健康のために早朝ウォーキングをはじめた新産業創造課 西田がお届けします。今回は、天然水の製造販売を行う（株）コスモライフの品質管理センター（春日町松森）を訪問しました。



天然水ボトルを持ち上げなくてもセットできる下置き型の「らく楽スマート」（写真左）が大好評です

わが社のきらめく「丹波人」

知り合いの紹介で入社を決めた修理担当の高見さん。市内の飲食店に行った時に自分が修理しているサーバーを見つけたことがうれしく、それ以降プライベートでも同社のサーバーを探してしまうそうです。在庫管理担当の足立さんは、「修理・洗浄など、たくさんの部署を経験し、安全な水を全国に供給できる品質管理のプロになりたい」と今後の抱負を話してくれました。



左から高見和伸さん（25）、足立亜葵那さん（24）

★品質管理センターの役割
 センターでは、サーバーの洗浄・検査をはじめとしたメンテナンスが行われています。同社のサーバーは、天然水を衛生的に保ち、約6℃の冷水と約90℃の温水をいつでも使用することができ、お客様に安心・安全な天然水を提供するために、先進的で高機能なサーバーをメンテナンスする役割を担っています。平成24年1月に、同社の品質管理センターが、現パナソニックライティングシステムズ㈱の第二工場跡地（春日町松森）で操業を開始しました。天然水の採取地の一つである福知山市が近隣であること、また、阪神圏への交通アクセスのよさなどが立地の決め手となったそうです。

★安心・安全なサーバーを全国に
 東日本大震災をきっかけに水の大切さが再認識され、天然水の宅配の需要は伸びています。同社が安定してウォーターサーバーを供給していくためには、品質管理センターの存在が不可欠です。丹波市から、今日もたくさんの方々の安心・安全なサーバーが全国に出荷されています！

★地元雇用で地域に貢献
 〓は、地元丹波市のみなさんです。「丹波市に立地した企業として、このまちの方々と会社を成長させていきたい」と和田工場長。地元雇用を積極的に行うことで、地域に根ざした雇用拡大に取り組んでいます。